

もしものとき「救急医療情報キット」役立ちます！

北アルプス在宅医療・介護連携支援センターは、地域に暮らす住民の方が医療や介護サービスを利用する際に、適切で迅速な処置や対応を受けることができるように、多職種間の連携や情報共有体制づくりを推進しています。

その取り組みの一つとして、救急医療情報キット（救急医療情報記入シート・ボトル・マグネットシール）を作成しました。

救急医療情報キットは、緊急時に救急隊や医療機関が、その情報を活用し、適切で迅速な処置に繋げるために使用します。「かかりつけ医」「持病」「緊急連絡先」などの情報を記入した救急医療情報シートを、専用の容器に入れ、冷蔵庫に保管し、冷蔵庫の扉には、救急隊等にキットが保管してあることを知らせるマグネットシールを貼っておきます。

配布は無料となりますが、申請をいただく必要があります。具体的な申請方法は、お住まいの市町村の地域包括支援センターまでお問い合わせください。



◎**対象者**
大北管内に住民登録がある65歳以上の方

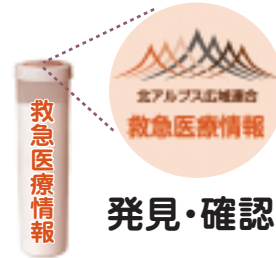
◎**申請方法**
お住まいの市町村の地域包括支援センター窓口又は北アルプス広域連合ホームページより申請書を手入力いただき、ご提出ください。
(今回作成をいたしました、救急医療情報キットは、申請をいただいた方への配布となります。)

活用の流れ

119番通報



救急隊出動



発見・確認

冷蔵庫のシールを確認後、医療情報キットを取り出し、病院へ搬送します。

搬送中に医療情報内容の確認や、かかりつけ医に情報提供を受けます。



搬送

適切で迅速な処置を行うことができます

ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

大町市地域包括支援センター（電話 0261-22-0420）
松川村地域包括支援センター（電話 0261-62-3290）
小谷村地域包括支援センター（電話 0261-82-3135）

池田町地域包括支援センター（電話 0261-61-5000）
白馬村地域包括支援センター（電話 0261-72-6667）